

福山大学 保健管理センター 2020年度 自己点検・評価書

基準1. 理念・目的

領域： 使命・目的、教育目的

2020年度

保健管理センター

中長期計画	保健管理センターの役割は、学生の学生生活や教職員の教育研究活動を心身の健康面より支援することである。 日常業務としては、身体面では保健室での在学生や教職員の健康診断実施および事後指導、また心理面では学生相談室でのカウンセリングの実施や教職員・関係者との連携等が中心である。 近年、保健管理センターの対応のみでは解決が困難な、複雑で多様な問題を抱える学生への対応が増加しつつある。従って、中期的には、教職員や関係部署・委員会との連携体制を整備し、学生の健康維持に向けて連携を図る。 また長期的には、問題を抱えたすべての学生に、より迅速で適切な問題解決がなされるような体制を整えるとともに、全ての学生の健康維持に向けた一次予防策の実現を目指す。
	保健管理センター

中点検項目	1-1. 大学、学部、学科、研究センター及び委員会等は、それぞれの使命・目的及び教育目的を設定していますか。
	① その意味・内容は具体的かつ明確ですか。
点検項目	① その意味・内容は具体的かつ明確ですか。
現状説明	福山大学保健管理センター規則に、使命・目的に沿った業務内容を明記している。
年度目標	全学的な方針に照らして、保健管理センターの使命・目的を再評価するため、情報の収集に努める。
年度報告	2020年度は、COVID-19感染の対応に終始した。例年の定期健康診断を実施することが困難であったが、センターの使命・目的にかなった業務は、社会環境に即して遂行できた。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①評議会議事録
点検項目	② 個性・特色を明示していますか。
現状説明	保健管理センターの担うべき役割とその特性は、保健管理センター規則に明示している。
年度目標	保健管理センターの所掌業務等について、関係部署に機会をとらえて、情報を発信する。
年度報告	各種委員会に置いて、センターで収集した情報を例年と同様に発信した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①安全衛生委員会議事録 ②評議会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 社会の要請や背景の変化について検討していますか。
現状説明	保健管理センターの対応状況（内容や利用者数など）を保健管理センター運営委員会で協議して、学生や教職員のニーズに一致した業務を検討している。
年度目標	関係部署からの保健管理センターへの要望を、関連する各種委員会等に参加して収集する。
年度報告	2020年度は、COVID-19感染の対応に関する文科省、厚労省及び広島県等からの通知等に危機管理対策本部と連携して対応した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①福山大学HP 保健管理センター欄
次年度の課題と改善の方策	2021年度も、COVID-19感染の対応に関する文科省、厚労省及び広島県等からの通知に留意して対応する。

中点検項目	1-2. 使命・目的及び教育目的の反映
	① 使命・目的及び教育目的に対し、教職員の理解と支持は得られていますか。
点検項目	保健管理センターの業務は学生・教職員に関わるため、運営委員会委員を通じて、対象となる者への情報提供・指導の成果（対象者の理解と支持）を把握する。
現状説明	学生及び教職員の保健管理センターの役割の理解と支持の状況を把握して、必要な改善策を検討する。
年度目標	2020年度は、COVID-19感染のため、運営委員会はメール会議にせざるを得なかった。そのため、十分な意見交換が実施できなかった。
年度報告	
達成度	B
改善課題	

根拠資料	①運営委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	COVID-19感染の蔓延状況に応じて、運営委員会を運営する。
点検項目	② 学内外へ公表し、周知していますか。
現状説明	福山大学情報公開規定を踏まえ、本学ホームページ上に保健管理センターの業務内容及び情報発信等について掲載して、学内外への公表を行っている。
年度目標	保健管理センターからの情報提供に関して、運営委員会及び関係委員会に諮って、基本方針を取りまとめる。
年度報告	福山大学HP 保健管理センター欄に、COVID-19感染に係る情報を発信するとともに、心身の異常に関する相談などの支援体制を広報した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①福山大学HP 保健管理センター欄
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 中長期的計画に反映していますか。
現状説明	保健管理センターの使命・目的および教育が中長期的計画への反映状況について、保健管理センター自己点検評価委員会における審議・承認を経て確認している。
年度目標	中長期計画について、2020年度も継続して、評価及び見直しを図る。
年度報告	保健管理センター自己点検評価委員会に諮り、その評価に基づいて検討した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①運営委員会・自己評価委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 三つのポリシーに反映していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 教育研究組織の構成との整合性は取れていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

基準2. 学生

領域: 学生の受け入れ、学生の支援、学修環境、学生の意見等への対応

2020年度

保健管理センター

中長期計画	学生の健康管理にかかる体制を運営するため、身体面・心理面における学生への日常的な対応に加え、定期及び特殊健康診断など隨時対応が必要な業務を行う際、学生からの意見や要望をに応じた保健管理が達成できる体制を整備する。 中長期計画としては、これらの業務がより円滑に、効率よく、より的確になされるために、保健管理センターと学生の意識上の距離を短縮して、信頼されるセンター運営を図る。

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-1. 学生の受け入れ
点検項目	① 教育目的を踏まえたアドミッション・ポリシーの策定と学内外への周知を行っていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	

達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② アドミッション・ポリシーに沿った学生を受け入れていることを検証し、学生受入れの改善に生かしていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 入学生受入れ状況を昨年度及び今年度について検証し、その増減の原因を分析していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 入学定員に沿った適切な学生受入数を維持できていますか。できていない場合、どのような対策を実施していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-2. 学修支援
点検項目	① 学修体制の整備のため、どのような教員と職員等の間でどのような協働をしていますか。また、それを学内外に公表し周知していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 学修支援の充実のために、TA(Teaching Assistant)等を有効に活用していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-3. キャリア支援
-------	--------------------

点検項目	① 教育課程内外を通じて社会的・職業的自立に関するキャリア形成支援体制を整備していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 卒業生の進路に関する過去3年間にわたる資料を収集し、検証していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 資格取得やインターンシップを支援する体制を整備していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 就職指導を適切に行い、就職の質及び内定率の向上に取組んでいますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-4. 学生サービス
点検項目	① 学生生活の継続のための経済的支援は実施されていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 種々のハラスメントの発生防止に取組んでいますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 課外活動(サークル活動、留学等の国際交流、社会貢献活動を含む)の活性化のために、どのような取組みを行っていますか。

現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-5. 学修環境の整備
点検項目	① 校地、校舎等の学修環境の整備と適切な運営・管理をどのように実施しています
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② ICT教室、実習・実験施設、図書館等を活用していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 施設・整備のバリアフリー化やアメニティースペースの確保など、学生の利便性を高めるために、どのように取組んでいますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 授業を行う学生数等を考慮した適切な施設・設備上の管理をしていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 施設・設備の管理において、防災・防火の観点から整備点検を行っていますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ 施設内に保管している劇物・危険物の管理において、安全管理の観点から管理システムを整備していますか。
現状説明	(該当せず)

年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑦ 学生及び教職員の安全確保のために、各部署に適切な安全管理教育の実施、災害時避難マニュアルの作成及び防災訓練等を実施していますか。
現状説明	(該当せず)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	2-6. 学生の意見・要望への対応
点検項目	① 学修支援に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	保健管理センターに訪室した学生から適宜意見を聴取して、保健管理センターに対する学生からの意見や要望を把握している。 全学的に「ヒヤリハット」収集は開始されたが、保健管理センターとしての関り方が把握できていない。
年度目標	保健管理センター自体として、業務遂行上のリスクマネジメントを実施する要否などについて、上部機関から情報を収集して、体制整備を計画する。
年度報告	現状を維持した。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	全学のリスクマネジメント施策に従って、体制を整備する。
委員会コメント	
点検項目	② 心身に関する健康相談、経済的支援をはじめとする学生生活に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	利用者には保健室の看護師や学生相談室のカウンセラーが適宜対応している。また、入学時の健康状況調査などにより、身体面・心理面での健康状況の把握に努めている。
年度目標	健康調査票、定期健康診断の分析結果に係る情報発信の方針及び健診後の健康指導に関して、効果的な運営を検討する。 保健管理センター運営委員会及び関係する委員会において、保健管理センターからの情報発信に関して意見聴取するとともに、モデル的な運用を試みる。
年度報告	健康調査票の分析を行い、その結果を安全衛生委員会及び評議会に報告した。 学生の不安を払しょくする目的で、COVID-19感染防止に係る対策を行って、学生相談室の環境を整備し、訪問しやすい環境を整えた。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①安全衛生委員会議事録 ②評議会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 学修環境に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制が整備されていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度	保健管理センター
基準3. 教育課程	
領域:	卒業認定、教育課程、学修成果
2020年度	保健管理センター
中長期計画	(該当なし)
2020年度	保健管理センター
中点検項目	3-1. 単位認定、卒業認定、修了認定
点検項目	① 教育目的を踏まえたディプロマ・ポリシーは、学内外に周知されていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② ディプロマ・ポリシーを踏まえた単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準(ルーブリック等の評価指標を含む)等の策定はどのように行われ、学内外に周知していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準等を公表し、厳正に適用されていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
2020年度	保健管理センター
中点検項目	3-2. 教育課程及び教授方法
点検項目	① カリキュラム・ポリシーを策定し、学内外に周知していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーとの間に一貫性がありますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ カリキュラム・ポリシーに沿った教育課程を体系的に編成していますか。

現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 教養教育は専門教育とともに十分に実施されていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 教授方法を工夫・開発(ICTの活用を含む)し、効果的に実施していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ ディプロマ・ポリシーと卒業判定の整合性を考えていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度	保健管理センター
中点検項目	3-3. 学修成果の点検・評価
点検項目	① 全学及び各学科等のアセスメント・ポリシーの活用も含め、三つのポリシーを踏まえた学修成果の点検・評価方法の確立とその運用をどのように検証していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 教育内容・方法及び学修指導等の改善へ向けての学修成果の点検・評価結果のフィードバックは、どのように実施されていますか。学修成果の点検・評価結果を教育内容・方法及び学修指導等の改善につなげていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度	保健管理センター
--------	----------

基準4. 教員・職員**領域： 教学マネジメント、教員・職員配置、研修、研究支援**

2020年度

保健管理センター

中長期計画	基準1の点検項目でも示したとおり、学生の健康管理にかかる体制を運営するため、臨床経験を積んだ医師、看護師、臨床心理士・公認心理師の資格を有する専門職が配置されている。身体面・心理面における学生や教職員への日常的な対応に加え、健康診断など随時対応が必要な業務もある。
	中長期計画としては、これらの業務がより円滑に、効率よく、より的確になされるために、現スタッフの研修の機会の確保はもちろん、スタッフ増員も含め、運営体制の強化を目指す。

2020年度

保健管理センター

中点検項目	4-1. 教学マネジメントの機能性
点検項目	① 大学の意思決定と教学マネジメントにおける学長の適切なリーダーシップが確立され、それが発揮されていますか。当該部署の長は当該部署の教学マネジメントにおいて適切にリーダーシップを発揮していますか。
現状説明	学長のリーダーシップのもと、担当副学長と連携を図りながら運営されている。
年度目標	学長の全学的なマネジメントネットワーク改善の要旨を理解して、保健管理センターの役割を果たすために、保健管理センターの任を、継続して果たす。
年度報告	現状を維持した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①安全衛生委員会議事録 ②評議会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 当該部署では、教職員間で権限・役割を適切に分散し、かつそれぞれの責任を明確化した教学マネジメントを実施していますか。
現状説明	教学に関しては、スタッフのカウンセラーは専任教員として本学の教養科目、心理学科の公認心理師養成対応科目および人間科学研究科の授業を担当しており、関係教職員との間で役割分担を確認している。
年度目標	常勤及び非常勤スタッフが連携を図り、効率的な運用を継続する。
年度報告	現状を維持した。
達成度	B
改善課題	保健室と相談室の連携を強化する。
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	副センター長に常勤カウンセラーを配置して、保健室と相談室の連携を強化する。
点検項目	③ 職員の配置と役割の明確化などにより、教学マネジメントの機能性を高めていますか。
現状説明	教学に関しては上記②と同様である。
年度目標	教学に関しては上記②と同様である。
年度報告	
達成度	B
改善課題	副センター長に常勤カウンセラーを配置することにより、保健室と相談室の連携を強化す
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	副センター長に常勤カウンセラーを配置して、保健室と相談室の連携を強化する。

2020年度

保健管理センター

中点検項目	4-2. 教員の配置・職能開発等
点検項目	① 当該部署の教育目的及び教育課程に即した資質を有する教員を配置していますか。また、当該部署の適切な運営及び継続性を担保する構成(性別、年齢、職階等)となっていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 大学設置基準、教職課程等の資格養成機関に求められる教員数を確保していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ FD(Faculty Development; 教育内容・方法等の改善)をはじめとする教員の資質向上に向けた取組みを行っていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	4-3. 職員の研修
点検項目	① SD(Staff Development; 教職員の個々の職能開発)をはじめとする大学運営に関する教職員の資質・能力向上と教職協働への取り組みを実施していますか。
現状説明	専任教員であるカウンセラーは人間文化学部のFDに参加しており、またカウンセラー・看護師とも全学のFD/SDに参加している。カウンセラーは必要に応じてFDの実施の担当もしている。
年度目標	現状を維持
年度報告	現状を維持した。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	例年と同様に活動する。
点検項目	② 大学運営の効率改善のためにICTの活用を推進していますか。
現状説明	学生や教職員への個別の連絡および全体への伝達にゼルコバを活用している。
年度目標	ICT担当部門との連携を図って、体制を整備する。 学生や教職員にとり有益な情報を積極的に発信するべく、取り組む。
年度報告	ICT担当部門との連携は検討段階に留まっている。 学生や教職員への情報発信は、各種委員会を経由して発出した。特にCOVID-19感染に係る情報に留意した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①安全衛生委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

中点検項目	4-4. 研究支援
点検項目	① 研究に専念する時間の確保、研究室の施設設備の整備等の研究環境を適切に管理していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

点検項目	② 研究倫理の確立(規則の整備や検査等)と厳正な運用が行われていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 研究活動への資源の配分や運用は適正に行われていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 公的研究費の運営・管理(ガイドライン等)が整備され、周知されていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

保健管理センター

基準6. 内部質保証

領域： 組織体制、自己点検・評価、PDCAサイクル

2020年度

保健管理センター

中長期計画	学生や教職員を健康面より支援するという当センターの理念を達成するため、構成員(センター長、副センター長、看護師、カウンセラー)の学生支援の観点からの適切な知識・スキルの向上を図る。また、今後ますます複雑で多岐にわたる問題を有する学生への対応の需要が高まることが予想されることから、内部質保証を保持・増進するため、センター構成員の増員計画を立てる。
-------	---

2020年度

保健管理センター

中点検項目	6-1. 内部質保証の組織体制
点検項目	① 内部質保証のための組織を整備し、責任体制を確立していますか。
現状説明	看護師・カウンセラー及び事務員などの人員強化の調整を実施している。 運営委員会委員との連携では、会議の効率化を図る目的で、会議前に会議資料を提供し、会議において十分な意見を得る取り組みを行っている。 なお、福山大学 保健管理センター運用マニュアル 第2章【5】(4)に自己評価点検に関する事項を明記している。
年度目標	効果的な運営委員会の実施を目指して、年度内を通じて運営委員会委員に適時の情報提供が実施できる体制を整備する。 関連する各種委員会に、保健管理センターの保持する情報の適切な提供を図る。
年度報告	2020年度は、職員の人事異動に伴い、役割分担の確認が必要であった。 2020年度は、COVID-19感染のため、運営委員会はメール会議にせざるを得なかつた。そのため、十分な意見交換が実施できなかつた。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	2021年度は、職員の体制の再整備が必要である。 2021年度は、COVID-19感染の蔓延状況に応じて、運営委員会を運営する。

2020年度

保健管理センター

中点検項目	6-2. 内部質保証のための自己点検・評価
点検項目	① 内部質保証のための自主的・自律的な自己点検・評価が実施され、その結果を当該部署の教職員が共有していますか。

現状説明	保健管理センター自己点検評価委員会で自己点検・評価を行い、その結果を共有していく。
年度目標	自己点検評価委員会の審議結果を踏まえた改善に取り組む。
年度報告	現状を維持した。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①保健管理センター自己点検評価委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	運営委員会及び自己評価委員会の委員の協力を募る。
点検項目	② IR(Institutional Research)等を活用した十分な調査・データの収集と分析を行っていますか。また、その結果を改善に活かしていますか。
現状説明	IR等の整備状況に関する情報を収集し、保健管理センター関連の機能を把握する。
年度目標	IRで活用できる保健管理センター業務を整理する。
年度報告	昨年度、十分に実施できていないIRの活用を図るために、情報を収集する。 保健管理センターが主導する調査等は、COVID-19感染の学内発生状況に係る資料の整理を実施した程度で、IRを活用した計画的な調査は実施できなかった。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①評議会議事録
次年度の課題と改善の方策	IRで活用できる保健管理センター業務を検討する。

2020年度 保健管理センター

中点検項目	6-3. 内部質保証の機能性
点検項目	① 内部質保証のための学部、学科、研究科等と大学全体のPDCAサイクルの仕組み(システム)をどのように確立し、その機能性を検証していますか。
現状説明	保健管理センター自己評価委員会で業務の質に関して、分析・評価して改善の方策を検討している。
年度目標	保健管理センター自己評価委員会に、保健管理センター業務に関する詳細な情報を提出して、内部質保証の向上に有効な審議が行えるよう努める。
年度報告	現状を維持するにとどまった。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	COVID-19感染の蔓延状況に応じて、運営委員会を運営する。
点検項目	② 教職員のコンプライアンスを確立するための体制を整備していますか。
現状説明	保健管理センターが保管する学生及び教職員の健康管理に係る情報の保管管理の体制を整備し、運用している。
年度目標	全学的なリスクマネジメントに係る体制整備の方針に沿って、保健管理センターの体制を整備する。 保健管理センター情報倫理委員会の支援の下に、健康管理の情報管理に関するリスクマネジメントを実践する。
年度報告	現状を維持した。
達成度	B
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	全学的なリスクマネジメントに係る情報を収集する。

2020年度 保健管理センター

基準7.	福山大学ブランディング戦略
領域:	「福山大学ブランディング戦略」の点検・評価（本学独自基準）
2020年度	保健管理センター
中長期計画	(該当なし)
2020年度	保健管理センター
中点検項目	7-1. 福山大学ブランディング戦略の推進
点検項目	① 福山大学ブランディング戦略 (ver. 2018) の概略について当該部署の学生及び教職員への周知を進めていますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	

達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 福山大学はプランディングを「広告ではなく、社会に貢献する観点から他にはない固有の魅力を引き出して他との区別化を図り、社会から選ばれること」と捉えています。この観点からプランディングにどのように取組んでいますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 福山大学プランディング戦略では「備後地域の産学官民連携を推進し、地域の教育資源を最大限に活用して人間性を高め、地域を愛し、地域で活躍し、地域から国際社会につながる『未来創造人』を育成すること」を方針としています。当該部署は、この方針の実現にどのように取組んでいますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 福山大学プランディング戦略では、福山大学が備後地域の知の拠点として地域と共に育ち、地域創生に貢献することを目標としています。この目標の実現に向けて、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 福山大学プランディング戦略では、建学の理念に基づき、「地域の中核となる幅広い職業人」を、育成する人材像としています。そのために、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ 福山大学プランディング戦略が掲げる「備後地域との密な連携のもとに進める教育研究」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑦ 福山大学プランディング戦略が掲げる「学問にのみ偏重しない全人教育」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑧ 福山プランディング戦略は、これからも進化させて、さらに発展させることが必要です。プランディング戦略のブラッシュアップにどのように取組んでいますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度	保健管理センター
中点検項目	7-2. 福山大学プランディング推進のための研究プロジェクト
点検項目	① 当該部署では全学的に展開しているプロジェクト研究の「瀬戸内の里山・里海学」にどのように取組んでいますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 福山大学プランディング研究に必要な内部資金及び外部資金をどのように獲得していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 福山大学プランディング研究の成果をどのように社会に発表していますか。
現状説明	(該当なし)
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	